

Title	大阪大学教育学年報 第2号 表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学教育学年報. 2
Issue Date	1997-03
Text Version	publisher
URL	<a href="http://hdl.handle.net/11094/21137">http://hdl.handle.net/11094/21137</a>
DOI	
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 大阪大学教育学年報

## 1997

### 第2号

#### 目次

誰が中等学校に進学したか—近代日本における中等教育機会・再考—	菊池城司	1
閾値モデルによる教育達成の分析	近藤博之	23
評論家と演奏家—戦前期日本における「楽壇」の構成—	加藤善子	33
1980年代以降における情報処理技術者の動向	増田泰子	47
マンガ世界を通してみるユースカルチャー		
—内容分析の読者志向的解釈—	谷本奈穂	61
自閉症児の統合教育に関する事例研究—参与観察に基づいて—	金子伊智郎	77
女性エリートはなぜ少ないか—ある大企業の女性役職者の事例から—	冠野文	93
高校間格差の変容過程に関する実証的研究		
—戦後の進学率変動との関連に注目して—	荒牧草平	107
個人内過程からみた社会化の理論	牧野紀之	121
ユートピア空間としての〈家庭〉—エレン・ケイ『児童の世紀』の再考察—	岡部美香	131
博物館学芸員のための視聴覚教育のカリキュラム開発と試行		
—展示技法を中心として—	山口好和・井上光洋	143
映像視聴能力の発達に関する調査研究—小学生を対象として—	田口真奈	155
自己教育性の側面についての検討		
—学習態度と生き方の問題との関連から—	尾崎仁美・山本恵子	173
「健康」観の検討—大学生を対象として—	橋本朋広・石橋正浩	185
こころの支えとはなにか—心理的支え試論—	串崎真志	197
セルフの各側面の重要性和評価を統合したセルフ・エスティームについて	酒井佐枝子	209

平成9年3月

大阪大学人間科学部教育学研究室